

第一回 中国国際輸入博覧会 (CIIE2018) ジャパン・パビリオン内に横浜ブースを出展!

横浜市では、健康・医療分野の革新的な製品・技術・サービスの創出を推進する「LIP.横浜^(注)」により、中小・ベンチャー企業の取組を積極的に支援しています。

この取組の一環として、この度、「第一回 中国国際輸入博覧会」において、(公財)横浜企業経営企業支援財団(以下、IDECC 横浜)と共同で「横浜ブース」を出展し、市内企業の技術提携や販路開拓等のビジネス機会を提供します。

1. 「第一回 中国国際輸入博覧会 (CIIE 2018)」の概要

貿易自由化・経済グローバル化を推進し、世界へ向けた積極的な市場開放を主導する一大イベントであり、世界各国の経済交流・協力の強化、世界の貿易と経済成長を促進し、開放型の世界経済発展を促進する目的で開催。

(1) 主催：中国商務部、上海市人民政府

(2) 会期：2018年11月5日(月)～10日(土)

(3) 会場：中国・上海市 国家会展中心

(4) 出品国数：100カ国・地域(予定)

(5) 出品物要件：製品・技術・サービス等

中国関税領域以外で生産されたものなど

(6) 来場者：バイヤー(15万社の来場を見込む)、一般来場者、政府関係者等

(7) 詳細：中国国際輸入博覧会(CIIE 2018)ホームページ <http://www.necsh.com/cecsh/>

2. 「横浜ブース」概要

(1) 出展小間：7. 1ホール(医療機器・医薬保健ホール) C1-19(036)

ジェトロ ジャパンパビリオン内 2小間(15㎡)

(2) 出展社：4社(五十音順)

- ・株式会社グローバルヘルス(鶴見区)
- ・株式会社JMC(港北区)
- ・シンクランド株式会社(鶴見区)
- ・株式会社ニッター(金沢区)

各社詳細は<裏面>をご覧ください。

※併せて「LIP.横浜」事業等の広報を行います。


(3) 事務局：横浜市・IDECC横浜

「横浜ブース」イメージ



裏面あり

3. 出展企業詳細

企業名	出展技術・製品	
株式会社グローバルヘルス(鶴見区)	<p>身体組成(筋肉、皮下脂肪)専用「いつでも・どこでも・誰でも簡単に使える」をコンセプトにヘルスケア用超音波画像装置「みるキューブⅡ」(非医療用)を開発、製品化。</p>	
株式会社JMC(港北区)	<p>『HEARTROID』は心臓カテーテル検査・治療に携わる医師向けのトレーニングシステム。実践に即した透視下のトレーニング等、幅広く効果的なシミュレーションが可能。</p>	
シンクランド株式会社(鶴見区)	<p>無痛、生体吸収性等の特徴をもつ、光渦レーザー照射によって作製されるホロー型マイクロニードル(無痛注射針)。糖尿病患者用インスリン注射機器向けなどに現在開発中。</p>	
株式会社ニッター(金沢区)	<p>医療向け装着型姿勢固定具「医療現場のニーズから生まれたウェアラブルチェア archelis(以下「アルケリス」)」。</p>	

注) LIP. 横浜とは…



平成28年12月に立ち上げた、横浜から健康・医療分野のイノベーションを持続的に創出することを目的とした「横浜ライフイノベーションプラットフォーム」。産・学・官・金のネットワークを強化し、中小・ベンチャー企業等のビジネスチャンスを創出します。

お問合せ先

横浜市経済局ライフイノベーション推進課 担当課長 中野 浩一郎 Tel045-671-3591
 公益財団法人横浜企業経営支援財団 国際ビジネス支援担当 マネージャー 池谷 嘉一 Tel045-225-3730

※本件は、横浜市政記者会、横浜ラジオ・テレビ記者会及び横浜経済記者クラブに同時発表しています。